

中山間地の課題考える

20日、中区で市民交流会議

浜松市と静岡文化芸術大を中区的同大の術大は20日、中山間地の課題や可能性を考えるイベント「まちむらリレーション市民交流

動事例発表を行う。講演は「里山資本主義」の著者で、日本総合研究所の藻谷浩介主



イベントをPRする静岡文化芸術大の引佐耕作隊の学生＝浜松市中区の同大

入場無料。午後5時半

で活動する4団体が行う。久留女木の棚田(北区引佐町)の耕作放棄地を活用して米作りと販売に取り組む同大の学生グループの引佐耕作隊は棚田保全のビジネスモデルの実践状況を報告する。

からの交流会は会費2500円。申し込み、問い合わせは市民協働・地域政策課へ電053(457)2243へ。
(浜松総局・柿田史雄)